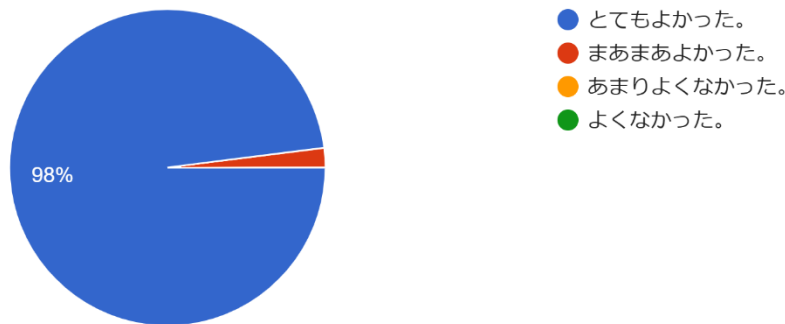


2024 年度 SDGs 環境出前講話年度末アンケート

- ・ 対象 講話を聞いた先生方
- ・ 時期 2025 年 2 月
- ・ 方法 グーグルフォーム
- ・ 回答 50 件

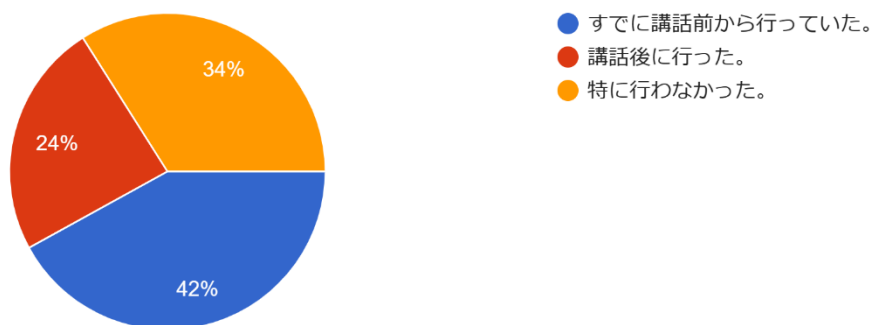
● SDGs 環境出前講話を行ってよかったですか。

50 件の回答



● 講話の前後に、関連する学習を行いましたか。

50 件の回答



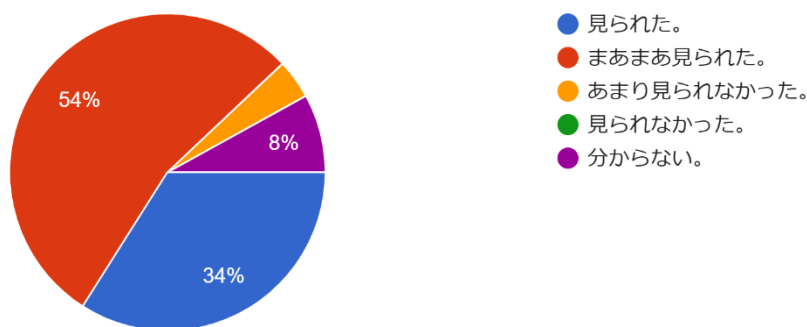
● 「行った」と回答した先生へ、どんな学習を行いましたか。(33 件の回答)

- ・ 理科の単元：地球に生きる 総合：生き方
- ・ 総合的な学習の時間、国語、理科、家庭科を関連させ、東京書籍発行の冊子やインターネットを活用し、SDGs についての調べ学習を行った。
- ・ 振り返りを中心とした環境学習
- ・ 国語の調べ学習で SDGs に係るテーマから、興味のあることについて調べたりまとめたりした。総合的な学習の時間には、世界農業遺産に認定された大崎耕土について調べ、生物多様性や環境と文化とのつながりについてまとめた。
- ・ 事前：南極の位置、知っていることを共有など。事後：講座を通してさらに知りたいたいと感じたことについて調べさせた。
- ・ SDGs 調べ学習
- ・ 社会の学習で持続可能な社会について考える学習を行った。
- ・ 社会科の食料生産
- ・ 社会科の食料生産についての学習で行った。
- ・ 自分たちができる環境に優しい取組を考え実践した。
- ・ 国語教材「永遠のゴミ」プラスチック

- ・ 南極について更に調べる時間を確保した。
- ・ 社会科での地球温暖化、経済格差等の問題の取り扱い
- ・ 身近な SDGs について取り上げた。
- ・ 「キリバス」という国について調べた。
- ・ 世界で起きている環境問題を調べました。
- ・ 総合的な学習の時間：生き方・夢 国語科：永遠のごみプラスチック
- ・ 地球温暖化について調べた。
- ・ SDGs について調べ、発表や冊子にまとめる学習を行った。
- ・ 社会科の授業で事前学習を行った。
- ・ ネットで調べ学習後にレポートでまとめ、掲示した。
- ・ 地球温暖化についての調べ学習を実施。
- ・ 職場体験前に、体験先の企業が行っている SDGs の取組についてグループで事前学習を行いました。
- ・ 地球環境問題について
- ・ 生徒それぞれのタブレットで地球温暖化や環境汚染など、SDGs に関連する言葉を調べた。
- ・ 南極の位置 (Googleearth で)、国立極地研究所の動画 (昭和基地の施設をドローンで上から見たもの)、南極クイズ (南極か北極か、どんな動物が住んでいるのか など)
- ・ 食べ物を大切にすることやゴミを増やさない方法など、日常の生活の見直しを理解させた。
- ・ SDGs 全般について調べ学習及び発表会
- ・ 社会科「環境を守るわたしたち」で、環境問題や公害の学習を行った。
- ・ 社会科の食料生産の学習
- ・ 環境問題に関する調べ学習を行った。
- ・ キリバスについての事前学習
- ・ 地球温暖化が、地球や私たちの生活にどのような影響があるかを調べました。

- 講話や学習を通して、児童・生徒に意識や行動の変容が見られましたか。

50 件の回答



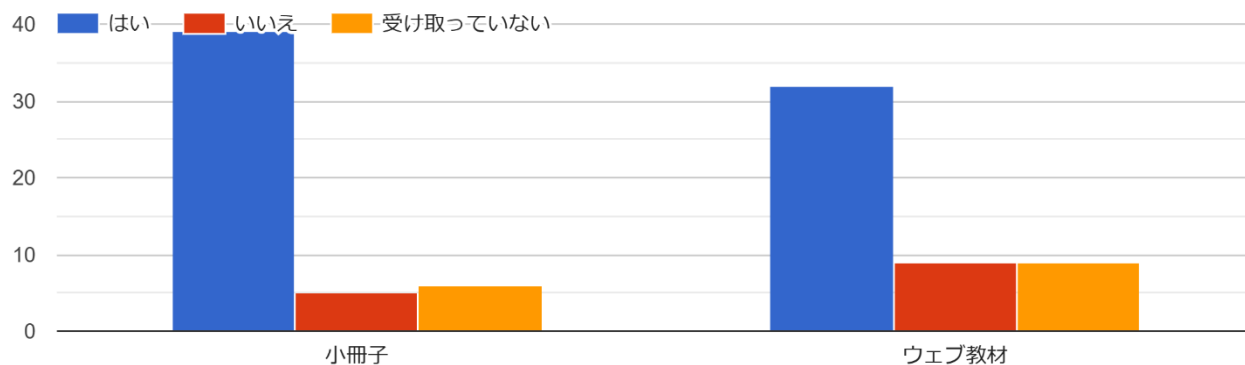
- 「見られた」と回答した先生へ、具体的にどんな変容が見られましたか。(37 件の回答)
- ・ 生き方について、方向性を考える一助になった。自分ができることは何かと調べる姿があった。世界で問題になっていることに目を向けるようになった。一人一人が意識を持ち、行動しようとする姿が見られ続けています。
- ・ 節電など省エネルギー活動を行ったり、環境に関する問題に関心を持ったりした。
- ・ 南極を身近なものとしてとらえたり、環境と自分の生活と結び付けて考えたりする姿が見られた。
- ・ 事後学習に頂いた URL にアクセスさせ、省エネに係る自分の生活の振り返りを行っ

た。アンケートの観点を見ながら、「こんなことも省エネにつながるんだ。」と気づき、さらに省エネを心掛けようとする意識を持つことができた。また、「この分野は、家族に任せてしまっているから、わからない（答えようがない。）」という観点があることにも気づき、家族の一員として、家庭生活の省エネについてもっと関わっていかねばならないということにも気付く様子が見られた。

- ・ 節水への意識や氷が溶けるとどうなるのかまとめている姿が見られました。
- ・ 次の日も、子供たちの中でキリバス話題が出るようになりました。特に給食の残食を意識する子が増えたように思います。
- ・ 環境問題を意識した生活を行う姿が見られた。
- ・ 環境問題への興味・関心が高まり、普段の会話の中で関連する話題が聞かれるようになった。
- ・ 食品ロスを減らす努力、節水、節電など。
- ・ 環境問題について自身でできることを考える姿が見られる。実際にプラスチックゴミを拾う様子なども見られる。
- ・ **SDGs**という言葉がよくきかれるようになり、昭和基地開設記念日（1月29日）には南極の話が話題に上がった。
- ・ 世界で起きている問題を実感を持って感じた様子である。
- ・ 家庭科の衣食住からみた環境問題に興味・関心を持つ生徒がいた。
- ・ 節電や残食など、子供たちが意識するようになった。
- ・ 実際に聞いたことで、危機感を感じているようでした。
- ・ 自分の生き方や将来について考えを持つようになり、児童がいた。
- ・ 子どもたちにリサイクルの気持ちが芽生えた。
- ・ 食品ロスに対する意識が変わり、給食を残さないようにする生徒が見られた。
- ・ 自主学習で環境問題について取り上げ調べ学習をする児童が複数いた。
- ・ 黒板に書いた無関心× いただきます ごちそうさま ただのメモ書きがいまだに消されてない。消すことに抵抗があるのだと思います。
- ・ 食品ロスや、ごみの処理について言及する生徒が増えた。
- ・ 地球温暖化について、自分達ができることは何かないかと自分事で考える生徒が多く見られた。
- ・ 残食を少なくしようと生徒から聞こえてきた
- ・ 電灯使用後の消灯、空き教室のストーブの消火。
- ・ これまで以上に、環境問題について関心をもつようになった。
- ・ 授業の感想の中で **SDGs** を意識する文章が見られた。 **SDGs** への興味が深まった様子も見られるようになった。
- ・ 授業後も、「ペンギンやアザラシがかわいかった」、「オーロラがキレイだった」など、ずっと生徒同士で興奮気味でした。
- ・ 普段の給食を残さず食べる事を意識しながら生活している。生徒も教員も声を掛けながら意識して生活している。
- ・ 我慢せずにできること、自分のできる範囲内のことを理解したいと質問が増えました。講話の中のじゃんけんも休み時間に行っていました。
- ・ 給食の残食や移動教室時の消灯などの改善の意識が高まった。
- ・ 自分たちの生活の中でできることを考えたり、実践したりする様子が見られた。（電気をこまめに消す、水を出したままにしないなど）
- ・ 環境問題への興味関心が高まった。また、給食での残飯を減らそうという声があった。
- ・ 給食の残食に対する意識の変化。
- ・ 節電や紙資源を大事にして、自分の身近なところから地球環境に配慮した生活を意識するようになった。
- ・ キリバスについて興味を示すようになった。
- ・ 地球温暖化がより身近なものに感じられたようで、キリバス共和国の未来について考

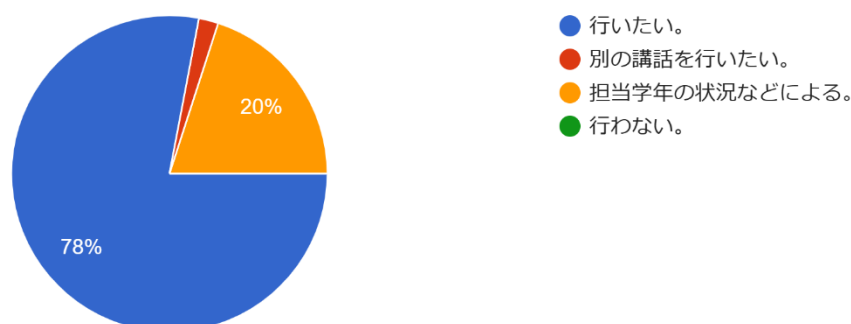
え、自分たちにできることを考えている姿が見られた。

- ・ 環境に関することに興味を持ったり、電気など省エネルギーに気を付けたりしようとしていた。
- お渡しした小冊子やウェブ教材を活用することができましたか。(防災編の学校には小冊子をお渡ししていません)



- 今後も、SDGs 環境出前講話を行いたいですか。

50 件の回答



- ご意見やご感想 (37 件の回答)
 - ・ ケンタロ・オノさんの経験を非常に強いメッセージとして、生徒には伝わっていたように感じました。理科や学校のカリキュラムに応じて、他の講座に関してもまた学校の方で活用させていただければと思います。
 - ・ 理科だけでなく、総合の時間にもつながる講話だと 6 年の担任が感銘しておりました。
 - ・ 予想される未来について、映像を使い分かりやすく理解することができました。子供たちは、一人一人の行動を変えていくことで、地球を守っていくことができると感じていました。ありがとうございました。
 - ・ 調べ学習だけでなく、実際に講師の先生のお話を聞いたり、様々な教材に触れたりすることで子供も教師も刺激をもらうことができました。ありがとうございました。
 - ・ 講師の先生の熱いお話に生徒は感動した様子でした。環境学習の一環として今後も講演会をお願いしたいと思います。
 - ・ 大変貴重なお話を拝聴しました。実際に現地で生活していた方の語りはリアルで、生徒たちの心に残るものだと思います。問題を自分事として捉えるためにも、今後も機会があれば御来校いただきたいと思います。
 - ・ 今回は、環境教育の一環として依頼しましたが、講義の内容は、志教育にも深く通ずるものがあると感じました。貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。

- ・先輩の先生のおすすめで申し込ませていただきました。申し込んでよかったと感じました。普段生活をしていると、どこか日本と外国は、別物。地球温暖化も他人事のように無意識に考えてしまっているのだなと私自身も反省です。お話を聞き、自分の行動が直接外国にも温暖化にも影響していることを自覚し、自分の生活を改めていきたいと感じました。貴重なお話をありがとうございました。
- ・とても印象に残ったようで、今でもあのときの講話の話をしています。環境を意識した行動を見るととても成長を感じます。ありがとうございました。
- ・引き込まれるお話で、とても興味深かったです。長時間でしたが、子どもたちも集中して聞くことができました。
- ・地球環境について映像を使いながら楽しく学習ができました。ありがとうございました。
- ・話の内容も人柄もすごく惹かれるものでした。分かりやすいスライドや耳を傾けたい話など、子供たちも興味を持って聞いている様子が伝わってきました。話の後に子供たちから「キリバスに興味を持った。」「自分のできることをしたい。」という声が上がっていました。お忙しい中、貴重なお話をありがとうございました。
- ・大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・SDGsについて小学生でも分かりやすい話、提示資料で、初めてSDGsについて学ぶ本校の児童も、興味関心を高めていました。ありがとうございました。
- ・今回のキリバスの講話は、家庭科でSDGsを多く取り上げているので、教科との結びつきもありとてもよかった。
- ・子どもたちが前のめりになり、目を輝かせてお話を聞いていました。大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・理科担当ですが、環境問題など、学習に通じるところがあるので、今回の講話をきっかけに環境問題に興味をもつ子供たちが増えたと感じました。
- ・担当の方の話し方がとても上手で、世界観に入り込むように聞いている生徒、教員ばかりでした。とても面白く、勉強になる内容でした。
- ・大人が聞いても大変興味深い話でした。PTAの行事などでも活用できたらと感じました。
- ・話し手の方の話し方や話す構成が非常に工夫されていたので、子ども達も聞き入っていた様子でした。環境問題を自分ごととして捉える貴重な機会になっていると思います。
- ・生徒達にとってとても貴重な時間となりました。今後も継続して行っていただければと思います。
- ・自分自身も興味を持って講話を聞いた（勉強になった）ありがとうございました。
- ・たいへん分かりやすい内容の講話でした。ありがとうございました。
- ・とても楽しく学ばせていただき、ありがとうございました。生徒達は、環境問題のことを自分事として捉えていこうという姿勢が生まれたのではないかと思います。しかし、目に見えて行動が変化したとは感じられないので、日頃から持続可能な社会の実現に向けた行動について継続して指導していくことが必要だと思っています。
- ・大変興味深い内容のお話でした。生徒が身を乗り出して聞いていました。
- ・運輸について、教科書では産業として扱っている中、運輸もSDGsの視点をもって企業活動していることを児童が理解する良い機会だと思いました。環境出前講話はとても素晴らしいと思いますので、来年度以降も積極的に活用できるようにしていけたらと思っています。本当にありがとうございました。
- ・今年も講話を聞いて、教員生徒ともに、勉強が深まりました。外部の大人と関わる機会が少なし生徒にとって、このような特別授業は大変良い機会となります。毎年恒例の行事として行えると生徒にとっても、3年間でSDGsの学びが深まっていくと思いました。
- ・いろんな講話を設定し、心豊かな生徒に育ててほしいと願っています。

- ・ 講演ありがとうございました。遠く、身近ではないお話が聞けたので、良かったです。
- ・ 非常に有意義な体験になりました。ありがとうございました。
- ・ 環境問題は知っていても、自分事と捉えていない子供たちにとって、地球で起きていることを知り、真剣に自分にできることを考えるよいきっかけになったと感じます。キリバスのきれいな風景が変わってしまう様子や、自分と同じくらいの子供が困っている様子を見た子供たちは、大きな衝撃を受けていました。その後に行った、総合の環境問題についての調べ学習に生かされたと感じます。貴重な話をありがとうございました。
- ・ 子どもたちにとってとても印象的な話で学期末でも覚えていました。温暖化や食品ロスなどの問題点について改めて考えることができる機会でもとても良かったです。ありがとうございました。
- ・ キリバス現地のことについても深く知ることができ、また **SDGs** 学習も合わせて魅力あふれる講話でした。
- ・ とても聞きやすく、面白い話でした。またよろしく願いいたします。
- ・ 生徒たちの興味・関心が高く、食い入るように講話を聞いていた。
- ・ ケンタロ・オノさんが、児童が身近に感じられるように分かりやすく語りかけてくださったので、食い入るように話を聞いていました。キリバス共和国に興味を持ち、意欲的に調べていた児童もいました。
- ・ 予想される未来について、映像を通して分かりやすく理解することができました。大変なことでも、一人一人の心がけと行動で変えていくことができると感じることもできました。ありがとうございました。